



2020年8月4日

各 位

上場会社名 帝国通信工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 羽生 満寿夫
 (コード番号 6763 東証第一部)
 問合せ先 取締役上席執行役員 丸山 睦雄
 (TEL 044-422-3831)

2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月12日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想 (B)	5,200	50	100	50	5.08
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	6,511	473	504	22	2.34

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想 (B)	11,500	150	250	200	20.33
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	12,499	624	748	△84	△8.55

(3) 業績予想の理由

当連結会計年度の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の影響により未定とさせていただいておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づいておおよその影響額を試算し、公表することといたしました。

当連結会計年度の世界経済は、現時点では各国において経済活動が再開しており緩やかな回復が期待されておりますが、いまだ新型コロナウイルス感染症が収束する気配がみられず、感染が世界的に拡大しており、予断を許さない状況にあります。このような事業環境の中、当社グループは生産性向上と新規市場開拓など経営効率化を引き続き推し進めており業績回復に努めてまいります。

なお、第2四半期会計期間以降の為替レートの前提につきましては、1 US\$=106 円としております。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表予想	15.00	15.00	30.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	25.00	25.00	50.00

(2) 配当予想の理由

当社は株主に対する利益還元を重要な政策と考え、資産の効率的な運用と集積性の向上を図ることを通じ、業績を勘案しつつ配当水準の安定と向上に努めることを基本としております。

当期の配当予想につきましては、連結業績の通期見通しに算定が困難であったことから未定としておりましたが、本日公表の通期連結業績予想と上記の方針に基づき、1株当たり年間配当を30円(中間15円、期末15円)といたします。

※上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、今後、同感染症の影響が拡大し、当社の操業や受注に影響を及ぼす可能性があり、その影響については上記予想には織り込んでおりません。

以上